

# 桃青



「起源」 H24.0 x W20.6 x D19.0 cm 撮影: 岡村喜知郎

## 齋藤まゆ 個展

会期：2023年9月1日（金） - 9月30日（土）

桃青京都ギャラリー Gallery A

〒604-0924 京都市中京区一之舟入町 375 SSS ビル 1 階

開廊時間：11:00-18:00 定休日：日・月

※最終日 16:00 閉廊

# 桃青

プレスリリース

この度、桃青京都ギャラリーでは、石川県金沢市を拠点に制作を行う齋藤まゆさんによる個展を開催いたします。本展では美と技が織りなす白磁のオブジェなど自身のコンセプトを体現した新作約20点を展示いたします。

2014年の九谷焼資料館（現九谷焼美術館/五彩館）の個展から久しぶりの個展開催になります。1点入魂主義を貫き通して数が足りず資料館では作品をお借りして展示しましたが、今回の様な手持ち作品で行う個展は2011年以来、実に12年振りです。会場で並ぶ品は恐らく私の今を切り取ったものになるでしょう。それらで埋め尽くされた空間が一体どのようなものなのか、埋め尽くせる喜びとワクワクで胸が膨らみます。 齋藤まゆ

齋藤まゆさんの制作コンセプトは、人が誰しも自分自身の中に根幹として内包している空間（スペース）を目に見えるかたち（うつわ）に表すことだといいます。

九谷焼の技法をベースとしながらも、丸みのある彫りによってカタチ作られた有機的なフォルムに、上絵具で描かれる繊細かつ幾何学的な文様が生み出す作品は、白磁独特の透明感と相まって、従来の九谷焼とは一線を画する現代的で凛とした印象を放っています。

関西初個展となる本展ならびに、作家独自の斬新な造形と装飾デザインによる作品につきまして、ぜひ貴媒体にてご紹介いただきたくご案内させていただきます。

9月1日、2日の作家在廊日にはご取材もいただけますので、ご希望の際は事前にご連絡をいただけますと幸いです。

掲載用写真の貸出し、その他ご質問等ございましたら下記までご連絡ください。

宜しく願い申し上げます。

桃青京都ギャラリー

〒604-0924 京都市中京区一之船入町 375 SSS ビル 1 階

info@gallerytosei.com

Tel: 075-585-5696 Fax: 075-585-5695

# 桃青

齋藤 まゆ



東京都生まれ  
東京家政大学卒業  
石川県九谷焼技術研修所卒業  
金沢卯辰山工芸工房修了

## [活動歴]

- 2014 「陶芸現象」展(茨城県陶芸美術館/茨城)  
個展(能美市九谷焼資料館/石川)  
「世界とつながる本当の方法」展(岐阜県現代陶芸美術館/岐阜)
- 2015 第10回 パラミタ陶芸大賞展 大賞受賞(パラミタ陶芸美術館/三重)
- 2016 アートフェア東京 伊勢丹三越ブース  
現代作家茶碗特集(日本橋三越/東京)
- 2017 アートステージシンガポール 2017 KASSI TOKYO  
「現代の茶陶」展(茨城県陶芸美術館/茨城)
- 2018 特別展「現代九谷焼の旗手たち」展(富山市佐藤記念美術館/富山)  
第74回 金沢市工芸展 金沢市工芸協会会長奨励賞
- 2019 明治150年特別展 「若き陶芸家たちの冒険」展(錦窯展示館/石川)  
KUTANism 名工選「NEXT 九谷」展  
第75回 金沢市工芸展 入選(2007,8,10,14,17.)
- 2020 「チーム九谷展V」(柿傳ギャラリー/東京) (2022)  
KOGEI Art Fair Kanazawa 2020 online
- 2021 「タイル考」展(多治見市モザイクタイルミュージアム/岐阜)  
笠間陶芸大賞展 審査員特別賞(花里麻理賞)受賞(茨城県陶芸美術館/茨城)  
「刻む」展(九谷焼美術館・五彩館/石川)
- 2022 第45回伝統九谷焼工芸展 奨励賞  
「北海道陶芸の変遷 vol.2 ~現代陶芸の今~」(札幌芸術の森美術館/北海道)
- 2023 「旬の工芸 技の狂宴」(緑ヶ丘美術館/奈良)  
第63回石川の伝統工芸展 入選

## [Public collection]

金沢卯辰山工芸工房、金沢西病院、茨城県陶芸美術館、パラミタ陶芸美術館、多治見市モザイクタイルミュージアム、緑ヶ丘美術館